

1.	①	11.	②	21.	④	31.	②	41.	①
2.	②	12.	②	22.	①	32.	①	42.	①
3.	①	13.	④	23.	②	33.	②	43.	④
4.	②	14.	④	24.	②	34.	②	44.	①
5.	②	15.	②	25.	①	35.	①	45.	②
6.	④	16.	③	26.	①	36.	④	46.	①
7.	①	17.	①	27.	①	37.	①	47.	④
8.	②	18.	②	28.	①	38.	③	48.	④
9.	①	19.	①	29.	③	39.	①	49.	①
10.	②	20.	①	30.	②	40.	④	50.	④

1.

解答 ①

【解説】

正解は①「～するのを楽しみに待つ」です。「look forward to ～」は、未来の出来事をワクワクしながら「楽しみに待つ」という気持ちを表す、非常によく使われる表現です。問題文は「あなたにお会いできるのを楽しみにしています」という意味です。手紙やメールの結びの言葉としても定番です。

◆補足：この表現で最も重要なポイントは、to は前置詞であり、後ろに動詞が来る場合は必ず-ing の形（動名詞）になることです。「look forward to do」と間違えやすい（to を不定詞と考える間違い）ので、しっかり覚えてくださいね。

2.

解答 ②

【解説】

正解は②「～を招待する、誘う」です。「invite」は、パーティーなどの社交イベントに誰かを招くことを意味します。例えば、「He invited me to his birthday party.」（彼は私を彼の誕生日パーティーに招待してくれた）。①「～を発明する」は invent、③「～を投資する」は invest、④「～を調査する」は investigate です。

◆補足：名詞形は invitation（招待）です。「招待状」は an invitation card です。

3.

解答 ①

【解説】

正解は①「クジラ」です。「whale」は、海に住む非常に大きな哺乳類である「クジラ」を指します。「A whale is the largest animal on Earth.」(クジラは地球で最も大きな動物です。) ②「イルカ」は dolphin、③「サメ」は shark、④「アザラシ」は seal です。

◆補足:「ホエールウォッチング」は英語で whale watching と言いますね。

4.

解答 ②

【解説】

正解は②「～の方へ」です。「toward」は、ある方向に向かって進むことを示す前置詞です。「She was walking toward the station.」(彼女は駅の方へ歩いていた。) to と似ていますが、to が目的地への到着を含むのに対し、toward は単にそちらの「方向へ」という動きを表します。

◆補足: イギリス英語では towards と最後に s がつくことが多いですが、意味は同じです。

5.

解答 ②

【解説】

正解は②「～を調べる、確認する」です。「check」は、何かが正しいか、安全か、適切かなどを「調べる、確かめる」という意味で幅広く使われます。「Please check your e-mail.」(E メールを確認してください。) ①「～を選ぶ」は choose、③「～を変える」は change、④「～を閉じる」は close です。

◆補足: ホテルに「チェックイン (check in)」したり、「チェックアウト (check out)」したりするのもこの check が使われていますね。

6.

解答 ④

【解説】

正解は④「last time」です。「last」(この前の)と「time」(時)が組み合わさって、「この前の時」、つまり「前回」という意味になります。「I had a lot of fun last time.」(前回はとても楽しかったです。)

①「next time」は「次回、今度」、②「some time」は「いつか」、③「long time」は「長い間」という意味です。

◆補足: the last time の形で、「最後に～した時」と、より強調して言うこともできます。

7.

解答 ①

【解説】

正解は①「since」です。「～以来」という意味で、過去のある時点から現在まで、ある状態や動作が続いていることを示します。現在完了形と一緒によく使われます。「I have lived here since 2010.」(私は2010年からずっとここに住んでいます。) ②「for」は「～の間」という期間の長さ、③「until」は「～までずっと」と継続の終わり、④「from」は単純な「～から」という起点を表します。

◆補足：since は「～なので」という理由を表す接続詞としても使われます。文脈で意味を判断しましょう。

8.

解答 ②

【解説】

正解は②「休憩する」です。「take a rest」は、特に、今していることを短時間やめてリラックスすることを意味します。「take a break」と非常に似ています。例えば、「I'm tired, so I'm going to take a rest.」(疲れたので、休憩します)のように使います。①「散歩する」は take a walk、③「風呂に入る」は take a bath、④「写真を撮る」は take a picture です。

◆補足：名詞の rest は「休憩」や「休み」を意味します。「You need to get some rest.」(少し休養をとる必要がありますよ)。

9.

解答 ①

【解説】

正解は①「授業、クラス」です。「class」は、学校の「授業」や、授業を受ける生徒の集団である「クラス、組」を意味します。「I have an English class today.」(今日、英語の授業があります。) ②「ガラス」は glass、③「閉じる」は動詞の close、④「クラブ」は club です。

◆補足：「授業を受ける」は take a class と言います。classmate (クラスメート) や classroom (教室) など、class を使った単語もたくさんありますね。

10.

解答 ②

【解説】

正解は②「素晴らしい、素敵な」です。「wonderful」は、非常に良い、または楽しい、といったポジティブな気持ちを表す形容詞です。「We had a wonderful time at the party.」(私たちはパーティーで

素晴らしい時を過ごしました。) ①「不思議な」は **strange** や **mysterious**、③「いっぱい」は **full**、④「力強い」は **powerful** です。

◆補足：名詞の **wonder**（驚き、不思議）から来ています。「不思議の国のアリス」は英語で **Alice in Wonderland** です。

11.

解答 ②

【解説】

正解は②「到着する」です。「**arrive**」は、目的地に「着く、到着する」という意味の動詞です。「**We arrived at the airport on time.**」(私たちは時間通りに空港に到着した。) ①「出発する」は **leave** や **depart** で、反対の意味の言葉です。③「生き残る」は **survive**、④「達成する」は **achieve** です。

◆補足：**arrive** は自動詞なので、後ろに場所が続くときは **at** や **in** といった前置詞が必要です。**arrive at** は駅や空港など比較的狭い場所に、**arrive in** は市や国など広い場所に使います。名詞形は **arrival** (到着) です。

12.

解答 ②

【解説】

正解は②「**would like A to do**」です。「**want A to do**」と似ていますが、**would like** を使うことで、より丁寧な「A に～していただきたいのですが」という響きになります。ビジネスの場面や、目上の人に対してよく使われます。「**I would like you to join the meeting.**」(あなたに会議に参加していただきたいのですが。) ①はより直接的な表現、③は許可、④は依頼を表します。

◆補足：**would like to do** で「～したいのですが」と、自分の丁寧な願望を表すこともできます。

13.

解答 ④

【解説】

正解は④「**fun**」です。**fun** は、楽しみ、娯楽、または気軽な喜びを指す名詞です。例えば、「**We had a lot of fun at the festival.**」(私たちはお祭りで大いに楽しみました。) ①「**fan**」はサポーターやファン、②「**fine**」は元気な、または晴れたという意味の形容詞、③「**full**」はいっぱい、または満腹という意味の形容詞です。

◆補足：**have fun** という表現は「楽しむ」を意味します。また、**fun** は形容詞としても使われ、「**a fun game**」(面白いゲーム)のように **enjoyable** と似た意味で使われます。

14.

解答 ④

【解説】

正解は④「今年の、その年の」です。「of the year」は、名詞の後ろについて「その年で一番の～」という特別な意味を表すときに使われます。the player of the year で「最優秀選手」、the song of the year で「年間最優秀楽曲」となります。問題文は「これは今年の映画（年間最高傑作）です」というニュアンスになります。

◆補足：この of は「～に属する」という所有や所属を表す前置詞です。the end of the year で「年末」という意味にもなります。

15.

解答 ②

【解説】

正解は②「kid」です。これは child よりカジュアルで一般的な言葉です。①「adult」は大人、③「baby」は赤ちゃん、④「teenager」は十代限定（特に13～19歳を指す）の子供のことです。

◆補足：child の複数形は children、kid の複数形は kids です。

16.

解答 ③

【解説】

正解は③「遅れた、遅い」です。「late」は、予定された、または通常の時間より後に到着したり、行われたりすることを意味します。例えば、「Sorry I'm late.」（遅れてごめんなさい）。④「早い」は early で、反対語です。①「最後の」は last、②「左の」は left です。

◆補足：be late for ～という表現は、「～に遅刻する」という意味です。例えば、「Don't be late for school.」（学校に遅刻しないでね）。

17.

解答 ①

【解説】

正解は①「卒業式」です。「graduation」は「卒業」、「ceremony」は「式典」を意味します。二つ合わせて「卒業式」となります。「The graduation ceremony will be held in March.」（卒業式は3月に行われます。）②「入学式」は entrance ceremony、③「結婚式」は wedding ceremony、④「始業式」は opening ceremony と言います。

◆補足：ceremony の代わりに service を使って graduation service と言うこともあります。

18.

解答 ②

【解説】

正解は②「customer」です。これは店や企業から商品やサービスを購入する個人や組織を指す最も一般的な言葉です。①「cucumber」はきゅうり、③「culture」は文化、④「custom」は習慣を意味しており、どれも綴りは似ていますがまったく違う意味ですね。

◆補足：「カスタマーサービス」は Customer service といい、企業が顧客に提供する支援やアドバイスのことです。

19.

解答 ①

【解説】

正解は①「～によろしくと伝える」です。この表現は、他の人に自分の挨拶を伝えてもらうよう頼むときに使います。例えば、「Please say hello to your parents for me.」（私からあなたのご両親によろしくお伝えください）。のように使います。③「～にさよならを言う」は to say goodbye to ～ です。

◆補足：give my regards to ～や give my best to ～も同じ意味の、少し堅い言い方です。

20.

解答 ①

【解説】

正解は①「write back」です。この句動詞は、誰かに返事を書くことを意味します。例えば、「Please write back soon.」（すぐに返事を書いてね）。②「call back」は電話をかけ直すこと、③「come back」は場所に戻ることに、④「give back」は所有者に何かを返すことを意味します。

◆補足：返信メールはしばしば reply と呼ばれ、メールソフトのボタンには「Reply」と表示されることがあります。

21.

解答 ④

【解説】

正解は④「healthy」です。健康状態が良いこと、または健康に良いものを表します。例えば、「He is a healthy old man.」（彼は健康な老人です）や「You should eat healthy food.」（健康的な食べ物を食べ

るべきです)。①「wealthy」は裕福な、②「heavy」は重い、④「happy」は幸せな、という意味です。

◆補足：名詞形は health（健康）です。healthy の反対語は unhealthy です。

22.

解答 ①

【解説】

正解は①「(疑問文で) 何か」です。「anything」は、「何か」という意味で、主に疑問文や否定文で使われます。問題文は「何か食べるものはありますか?」という疑問文ですね。②「(肯定文で) 何か」と言いたいときは something を使います。③「何も～ない」は nothing、④「すべてのもの」は everything です。

◆補足：anything は肯定文で使うと「何でも」という意味になります。例：You can eat anything you like. (好きなものを何でも食べていいですよ。)

23.

解答 ②

【解説】

正解は②「～に興味がある」です。これは趣味や関心事について話すときに非常によく使われる表現です。例えば、「I'm interested in history.」(私は歴史に興味があります)。①「～に招待される」は be invited to、③「～に驚かされる」は be surprised at、④「～に満足している」は be satisfied with です。

◆補足：形容詞の interesting は「面白い」を意味します。それはあなたに興味を感じさせるものを表します。例：「This book is very interesting.」(この本はとても面白い)。

24.

解答 ②

【解説】

正解は②「fly」です。鳥や昆虫、飛行機などが空を「飛ぶ」こと、または人が飛行機で移動することを意味します。「Birds can fly.」(鳥は飛べます)。「I will fly to Hokkaido tomorrow.」(明日、飛行機で北海道へ行きます)。①「fry」は「(油で) 揚げる」、③「flow」は「流れる」、④「float」は「浮かぶ」という意味です。

◆補足：fly の過去形は flew、過去分詞形は flown です。不規則動詞なので注意しましょう。名詞として「ハエ」という意味もあります。

25.

解答 ①

【解説】

正解は①「**explain**」です。より詳しく説明することで、何かを明確にしたり、理解しやすくしたりすることを意味します。例えば、「**Could you explain the rule to me?**」(私にそのルールを説明していただけますか?)。②「**expect**」は予期すること、③「**express**」は感情や意見を示すこと、④

「**expand**」は大きくなることを意味します。

◆補足：名詞形は **explanation** (説明) です。「**Thank you for your explanation.**」(ご説明ありがとうございます)。

26.

解答 ①

【解説】

正解は①「結婚式」です。「**wedding**」は、二人が結婚するための儀式、「結婚式」を指します。「**We are going to my friend's wedding this Sunday.**」(私たちは今度の日曜日、友達の結婚式に行きます。) ②「結婚」という制度や状態そのものは **marriage** と言います。③「婚約」は **engagement**、④「週末」は **weekend** です。

◆補足：結婚記念日は **wedding anniversary**、結婚指輪は **wedding ring**、結婚式の披露宴は **wedding reception** と言います。

27.

解答 ①

【解説】

正解は①「オンラインで、インターネットで」です。「**online**」は、インターネットに接続している、またはインターネットを使用していることを意味します。例えば、「**I like to play games online.**」(私はオンラインでゲームをするのが好きです)。②「列に並んで」は **in line**、③「時間通りに」は **on time**、④「電話で」は **on the phone** です。

◆補足：反対語は **offline** です。「オンラインショッピング」は最近では非常に一般的な活動です。

28.

解答 ①

【解説】

正解は①「A に～してほしい」です。動詞 **want** を使った重要な構文で、「A (人) に～してほしい」と、他の人に対する願望を表します。A が～する、という関係が隠れています。問題文は「私はあな

たに手伝ってほしい」という意味です。②は help A (to) do、③は tell A to do、④は allow A to do など、それぞれ違う動詞を使います。

◆補足：A の部分には目的格 (me, you, him, her など) が入ります。

29.

解答 ③

【解説】

正解は③「spend」です。「spend」は、時間やお金を「費やす、使う、過ごす」という意味で使われます。「How did you spend your summer vacation?」(夏休みはどう過ごしましたか?)「I spent too much money yesterday.」(昨日はお金を使いすぎました。)①「send」は「送る」、②「stand」は「立つ」、④「start」は「始める」という意味です。

◆補足：spend の過去形・過去分詞形は spent です。不規則動詞なので注意しましょう。

30.

解答 ②

【解説】

正解は②「空港」です。「air」(空)と「port」(港)がくっついた単語で、飛行機が離着陸し、乗客や貨物を扱う場所である「空港」を指します。「I have to be at the airport by seven.」(7時までに空港にいないとなりません。)①「港」は port や harbor、③「空軍」は air force、④「空気」は air です。

◆補足：国際空港は international airport、国内空港は domestic airport と言います。

31.

解答 ②

【解説】

正解は②「store」です。これは広く「店」を指す一般的な言葉です。例えば、「a department store」(デパート)や「a convenience store」(コンビニ)などで使います。①「shore」は岸や、③「floor」は階や床、④「door」はドアを意味します。音が似ているものばかりですね。

◆補足：store は動詞として「～を蓄える」という意味もあります。必要になるまで何かをしまっておくことです。

32.

解答 ①

【解説】

正解は①「(病気が) よくなる、回復する」です。「get well」という表現は、特に病気から回復することを意味します。「Get well soon.」という表現は、誰かの早い回復を願う標準的なフレーズです（お大事に）。

◆補足：よりフォーマルに「I hope you get well soon.」と言うこともできます。

33.

解答 ②

【解説】

正解は②「眺め、景色」です。「view」は、特定の場所から見えるものを指します。例えば、「The view from the top of the mountain was beautiful.」（その山の頂上からの眺めは美しかった）。①「訪問」は visit、③「復習」は review、④「勝利」は victory です。

◆補足：view は「意見」や「見解」(opinion, point of view) という意味もあります。例：「What's your view on this problem?」（この問題についてのあなたの見解は？）。

34.

解答 ②

【解説】

正解は②「計画、予定」です。「plan」は、将来何かをどのように行うかについての決定の集合です。例えば、「What's your plan for this weekend?」（今週末の予定は何ですか？）。発音が似ている単語、① plane（飛行機）、③ plant（植物）、④ planet（惑星）と混同しないように注意してください。

◆補足：plan は動詞としても使われ、「計画する」を意味します。例えば、「We are planning a trip to Hiroshima.」（私たちは広島への旅行を計画しています）。

35.

解答 ①

【解説】

正解は①「photo」です。これは photograph という単語の短くて一般的な形で、カメラを使って作られた写真を意味します。例えば、「I took a lot of photos in Kyoto.」（私は京都でたくさん写真を撮りました）。②「picture」は、写真、絵画、図面などを含むより一般的な言葉です。③「image」はイメージや画像、④「poster」はポスターです。

◆補足：「写真を撮る」は“to take a photo”と言います。写真を撮る人は photographer です。

36.

解答 ④

【解説】

正解は④「headache」です。この単語は head（頭）と ache（痛み）の組み合わせです。「I have a headache.」と言えば「頭が痛いです」という意味になります。①「stomachache」は腹痛、②「toothache」は歯痛、③「backache」は腰痛です。

◆補足：接尾辞の-ache は、体の一部の継続的で鈍い痛みに使われます。

37.

解答 ①

【解説】

正解は①「～を試す、やってみる」です。「try」は何かを試みる、または努力することを意味します。成功するかどうかかわからないときによく使われます。例えば、「I'll try my best.」（ベストを尽くしてみます）。②「～を旅行する」は travel、③「～を訓練する」は train、④「～を信頼する」は trust です。

◆補足：try on は「試着する」という意味の熟語です。例：「Can I try on this sweater?」（このセーターを試着してもいいですか?）。try to do は「～しようと試みる」という意味です。

38.

解答 ③

【解説】

正解は③「～について心配している」です。「worried」は、何かについて不安を感じているという意味の形容詞です。前置詞 about は、心配の原因を示します。例えば、「I'm worried about the test tomorrow.」（私は明日のテストのことが心配です）。①「～に興味がある」は be interested in、②「～を恐れている」は be afraid of、④「～に驚いている」は be surprised at です。

◆補足：動詞形は worry です。「Don't worry, be happy.」（心配しないで、楽しくいこう）は有名な歌のタイトルです。

39.

解答 ①

【解説】

正解は①「休暇中で」です。「on vacation」で、「休暇をとっている」状態を表します。「My family is on vacation in Hawaii now.」（私の家族は今、ハワイで休暇中です。）②「工作中で」は on

business、③「途中で」は on the way、④「電話中で」は on the phone です。前置詞 on はいろいろな意味の熟語を作りますね。

◆補足：go on vacation で「休暇に出かける」という動作を表します。

40.

解答 ④

【解説】

正解は④「schedule」です。これは、あなたがしなければならないすべてのことと、それらを行わなければならない時間をリストにした計画です。例えば、「I have a tight schedule today.」（今日はスケジュールがぎっしり詰まっています）。①「school」は学校、②「scheme」は計画、しばしば秘密または巧妙なもの、③「scale」はレベルの集合または計量器です。

◆補足：動詞の schedule は「～を予定に入れる」を意味します。「The meeting is scheduled for 3 p.m.」（会議は午後3時に予定されています）のように使うことができます。

41.

解答 ①

【解説】

正解は①「remember」です。心に情報を保持したり、それを思い出すことを意味します。例えば、「I can't remember his name.」（彼の名前が思い出せない）。②「forget」は反対の忘れる、③「remind」は他の誰かに何かを思い出させること、④「repeat」は何かをもう一度言ったりしたりすることを意味します。

◆補足：remember to do は「忘れずに～する」、remember doing は「～したことを覚えている」を意味します。この区別は重要です。

42.

解答 ①

【解説】

正解は①「be familiar with」です。この表現は、何かについて良い知識や理解を持っていることを意味します。例えば、「Are you familiar with this area?」（あなたはこの地域に詳しいですか?）。②「be filled with」は～で満ちている、③「be famous for」は～で有名である、④「be different from」は～と違う、という意味です。

◆補足：be familiar to ～という表現もあり、「～によく知られている」を意味します。主語と目的語が逆になります。例：「His face is familiar to me.」（彼の顔は私にとって見覚えがある）。

43.

解答 ④

【解説】

正解は④「看護師」です。「nurse」は、病気やけがをした人々を、通常は病院で世話をするのが仕事の人です。例えば、「The nurse was very kind.」（その看護師さんはとても親切でした）。①「医者」は doctor、②「歯医者」は dentist、③「警察官」は police officer です。

◆補足：「保育園」を意味する nursery school も、他人を世話するという同じ語源から来ています。

44.

解答 ①

【解説】

正解は①「(値段が) 高い、高価な」です。「expensive」は、値段が高いことを表す形容詞です。「This watch is too expensive for me.」（この腕時計は私には高すぎる。）②「安い」は cheap で、反対の言葉です。③の「(背が) 高い」は tall、「(位置が) 高い」は high を使い、値段の高さには使いません。

◆補足：名詞形は expense（費用、出費）です。

45.

解答 ②

【解説】

正解は②「お買い得品、掘り出し物」です。「bargain」は、実際の価値よりも安い価格で買うもののことです。例えば、「This coat was a real bargain at 3,000 yen.」（このコートは 3000 円で本当にお買い得だった）。①「手荷物」は baggage、③「障害物」は barrier や obstacle です。

◆補足：動詞として、bargain は「交渉する」を意味します。例：「I bargained with the seller over the price.」（私は売り手と価格について交渉した）。

46.

解答 ①

【解説】

正解は①「～を拾い上げる、～を（車で）迎える」です。「pick up」は多くの意味を持つ便利な熟語です。基本は、床に落ちたものなどを「拾い上げる」という意味です。また、駅などに人を車で「迎えに行く」という意味でも非常によく使われます。「Can you pick me up at the station?」（駅まで私を迎えに来てくれますか？）②「～を選ぶ」は pick out が使われます。

◆補足：pick up には他にも、「(電話に) 出る」や「(言葉や技術を) 習得する」といった意味もあります。

47.

解答 ④

【解説】

正解は④「～を信じる」です。「believe」は、何かが真実である、または誰かが真実を語っていると考えを意味します。例えば、「I believe what you say.」(私はあなたの言うことを信じます)。①「～を受け取る」は receive、②「～を達成する」は achieve、③「～を去る」は leave です。

◆補足：名詞形は belief (信念) です。「I can't believe it!」(信じられない！) は一般的な表現です。

48.

解答 ④

【解説】

正解は④「not at all」です。この表現は、否定文の後に使われ、それを強調します。「全く～ない」または「少しも～ない」という意味です。例えば、「I don't like natto at all.」(私は納豆が全く好きではありません)。①「not always」はいつも～とは限らない、②「not yet」はまだ～ない、③「not really」はあまり～ない、という意味です。

◆補足：「ありがとう」への返事として「Not at all.」と言うことがあります。これは「どういたしまして」の丁寧な言い方です。

49.

解答 ①

【解説】

正解は①「デパート、百貨店」です。「department store」は、衣料品、家具、食品など、さまざまな種類の商品を販売するいくつかの異なるセクション、つまり departments に分かれた大きな店舗です。

②「コンビニ」は a convenience store、③「スーパー」は a supermarket、④「薬局」は a pharmacy や drugstore です。

◆補足：department store は、その名の通り department (部門) と store (店) が組み合わさってできた言葉です。例えば、衣料品売り場は a clothing department、化粧品売り場は a cosmetics department のように、様々な「部門」が集まって一つの大きな「店」を形成しているのが特徴です。

50.

解答 ④

【解説】

正解は④「**project**」です。**project** は、特定の目的を達成するために一定期間にわたって行われる計画された仕事や活動です。例えば、「**I have to finish my science project by Friday.**」(金曜日までに科学のプロジェクトを終えなければならない)。**①「process」**は一連の行動、過程、**②「progress」**は前進や改善、進歩、**③「product」**は作られたり育てられたりしたもの、製品です。

◆**補足**：動詞の **project** (プロジェクトと発音) は「予測する」または「スクリーンに画像を映し出す」を意味します。
